

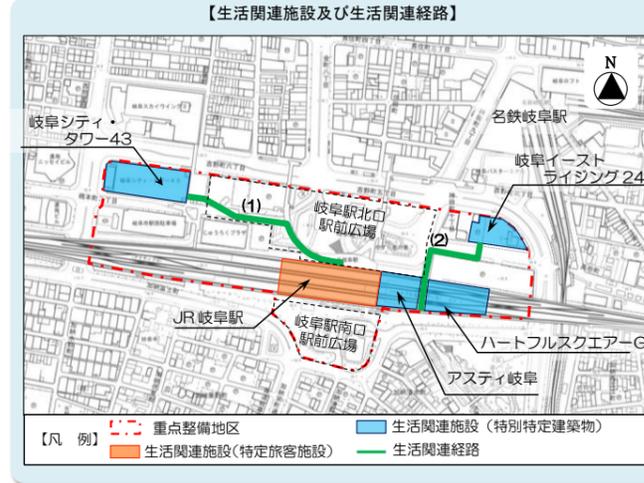
【概要版】JR 岐阜駅周辺バリアフリー基本構想 評価報告書

1 評価の目的

- 平成 30 年に策定した JR 岐阜駅周辺バリアフリー基本構想を踏まえた JR 岐阜駅周辺のバリアフリー化に係る取組状況について検証
- JR 岐阜駅周辺における移動等円滑化のスパイラルアップを図り、障がいのある人もない人も、相互に支え合う「共生社会」の実現へとつなげていく。

2 JR 岐阜駅周辺バリアフリー基本構想の概要

- JR 岐阜駅周辺を重点整備地区として、一層のバリアフリー環境の充実を図り、誰にとっても安全で、便利な環境を面的、一体的にバリアフリー化を推進することを目的として策定
- 将来的なまちづくりの進展、人の流れの変化なども踏まえ、バリアフリーに向けた移動等円滑化の基本的な考え方を、短期、中期、長期に分けて設定し、事業を実施



3 JR 岐阜駅バリアフリー基本構想の評価

(1) 特定事業等の進捗状況

【短期】

種類	施設名	事業者名	事業概要	整備状況
公共交通 特定事業	JR 岐阜駅	東海旅客鉄道㈱	改札内からホーム階の各ホームまでのエレベーターの設置	令和 5 年度完了
			構内案内板(触知図、音声案内版)の設置	令和 6 年度完了
			生活関連経路(2)へ誘導する案内表示の設置	令和 6 年度完了
建築物 特定事業	ASTY 岐阜	名古屋ステーション開発㈱	3 階多目的トイレにオストメイト対応の水洗器具の設置	令和元年度完了
その他 事業	ASTY 岐阜	名古屋ステーション開発㈱	各階にエレベーター、トイレ等の設備などの触知案内図の設置	令和元年度完了
	ハートフルスクエアG	岐阜市	エレベーターを表示する標識の設置 エレベーターまでの経路を示す案内表示板の設置	平成 30 年度完了 平成 30 年度完了

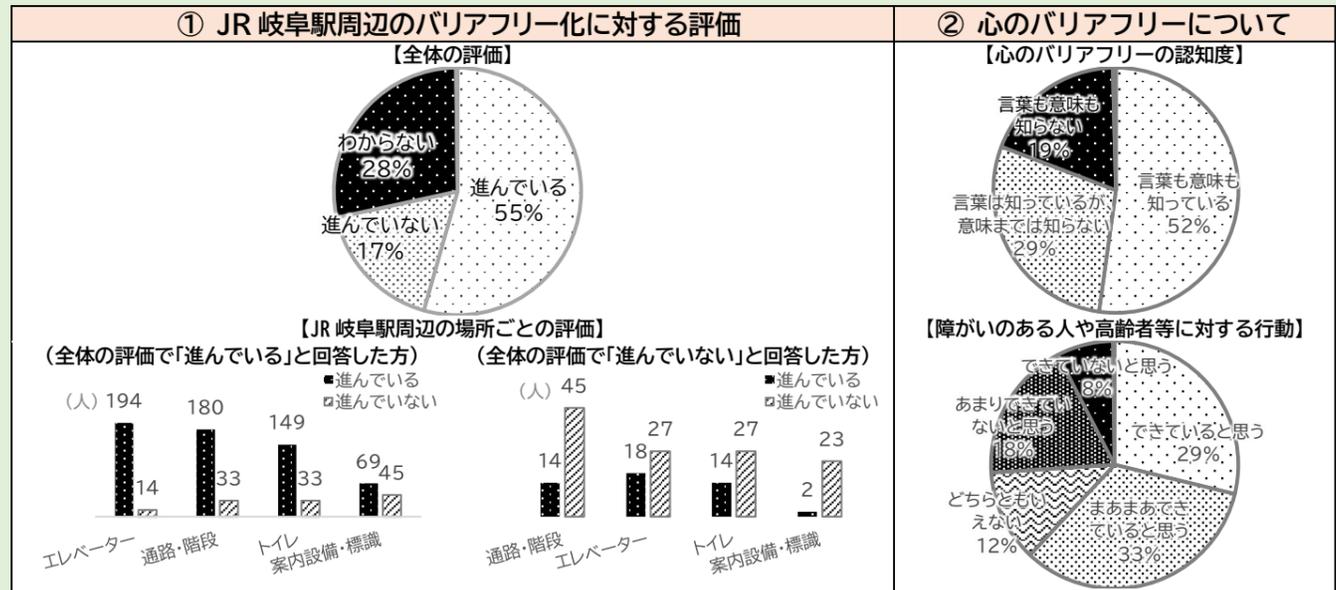
【中期】

種類	施設名	事業者名	事業概要	整備状況
その他 事業	ASTY 岐阜	名古屋ステーション開発㈱	JR 岐阜駅の営業時間に併せ、2 階フロアを通行可能とするための館内設備の改修	令和 6 年度完了 運用開始時期調整中
	生活関連経路(1)	岐阜市	岐阜市多言語案内表示ガイドラインを参考に案内サインの多言語表示化	設備改修などに併せて 随時更新予定
	岐阜駅北口駅前広場 岐阜駅南口駅前広場			

※長期においては将来の変化に柔軟に対応した「社会環境の変化に伴うスパイラルアップ」を図る。

(2) アンケート調査

JR 岐阜駅周辺施設のバリアフリーの状況に対するご意見や心のバリアフリーに対する認知度等を把握することを目的として、JR 岐阜駅及びその周辺施設の利用者（500 名）に対し、アンケート調査を実施



(3) まち歩き（現地確認）及びヒアリング調査

JR 岐阜駅周辺におけるバリアフリーの状況や心のバリアフリーについて、障がい者、高齢者、子育て世代などの各関係団体（計 14 団体）の協力のもと、まち歩き（現地確認）及びヒアリング（以下「まち歩き」という。）を実施

① JR 岐阜駅周辺の施設設備に対する主な意見

施設設備	主な意見（要約） ※◆…肯定的に評価する意見／◇…更なるバリアフリー化を求める意見
エレベーター	◆改札内に設置されたことで移動しやすい駅となった。 ◇エレベーターの入り口や内部が狭く、ストレッチャー車いすや多胎児用ベビーカーが使用できない。
通路・階段	◆JR 岐阜駅ホームの通路について、広いので通りやすい。 ◇歩行者用デッキの屋根が半分しかないため、雨天時のベビーカー利用に困った。
トイレ	◆トイレが新しくなり、広くて清潔感が感じられ、機能も充実し使いやすくなった ◇多目的トイレにユニバーサルシートがあると良い。男性トイレにベビーベッド等の設置が増えると良い。
案内設備・ 標識	◇特に車いす利用者やベビーカー利用者が利用可能なエレベーターやトイレがどこにあるか分かりやすくみやすい案内表示があると良い。

② JR 岐阜駅周辺の移動に対する主な意見

種別	主な意見（要約） ※◆…肯定的に評価する意見／◇…更なるバリアフリー化を求める意見
通路の機能 や使いやすさ	◆点字ブロックが適切に設置されているので、円滑に移動できて良い。 ◇雨天時に足元が滑りやすいので、滑りにくいものになると良い。
案内表示	◇JR 岐阜駅からの動線について、車いす利用者や障がいのある人、ベビーカー利用者、高齢者、外国人等それぞれの特性を配慮した分かりやすい案内表示があると良い。 ◇多言語表示はとても便利だが、困って慌てていると気づきづらいため、もう少し目立たせてほしい。

③ 心のバリアフリーに対する主な意見

種別	主な意見（要約）
嬉しかった経験	・ベビーカーを利用してエレベーターに乗るときに、先に利用されている方がいたが、譲ってもらえてありがたかった。 ・補助犬を連れてくる際、多くの方から声かけをいただきありがたく思っている。
困った経験や 配慮してほしいこと	・外見からは分かりづらい障がいのある人等への理解の不足から、誤解されることが多い。 ・異性介護等の事情により、多目的トイレの利用を必要とする人がいることを知ってほしい。

4 まとめ

(1) これまでの取組の総括

JR 岐阜駅周辺のバリアフリー化について	
・特定事業及びその他事業のうち、短期の目標年次に位置付けられた事業についてすべて完了 ・アンケートやまち歩きにおいて、バリアフリー化が進んでいるとの一定の評価	要因 ・生活関連施設等のバリアフリー設備の整備・充実が図られたことにより、バリアフリー化が着実に進展してきた結果
・エレベーターやトイレなどに対して、利用者の特性ならではの気づきによる改善等を求める意見	課題 ・障がいのある人や高齢者などの方々の目線での利便性の向上など
心のバリアフリーについて	
・アンケートにおいて、一定の認知度があることを確認 ・まち歩きにおいて、実際の声かけや手助け、障がいへの理解の浸透に対して、嬉しかったとする意見 ・引き続き、心のバリアフリーの普及・啓発の実施が求められている。	要因 ・これまでの心のバリアフリーの推進に関する取組による効果
	課題 ・更なる効果的な取組により、それぞれの特性に応じた配慮などの浸透

(2) 今後の更なるバリアフリー化の推進に向けた考え方

【基本構想に中期・長期の目標として位置付けられた整備の推進】

- まちづくりの進展やそのときどきの時代の要請に応えながら柔軟に対応していくことが必要
- PDCA サイクルを適切に循環させ、基本構想に中期・長期の目標として位置付けられた整備の進捗を図るとともに、利用者や関係団体（障害者、高齢者、子育て世代等）へのアンケートやヒアリング等を実施し、バリアフリーの質の向上に努める。

【心のバリアフリーの更なる推進】

- 真の意味でバリアフリーを実現するためには、市民一人ひとりが、高齢者や障がいのある人等に対して、その特性を理解し、接することができるよう、「心のバリアフリー」を更に醸成していくことが必要
- これまでの取組のブラッシュアップを図りつつ、アンケート結果なども踏まえながら、それぞれの特性に対する更なる理解促進やバリアを取り除くために必要な行動の周知などについての検討を行い、「心」のバリアフリー化のより一層の推進を図る。